

2017年度 事業計画書[法人第5期]

(2017年10月1日～2018年9月30日)

1. 会議開催予定

2017年度 定例理事会

第1回 2017年10月24日 (AP品川「P+Qルーム」)

第2回 2017年12月1日 (京王プラザホテル札幌「ローズルーム」)

他数回開催予定

第4回 定例幹事会

2017年12月1日 (京王プラザホテル札幌「ローズルーム」)

第4回 定時社員総会・表彰式

2017年12月2日 (京王プラザホテル札幌「エミネンスホールA(第1会場)」)

学会誌編集委員会

2017年12月1日 (京王プラザホテル札幌「クローバールーム」)

ガイドライン委員会

2017年12月1日 (京王プラザホテル札幌「クローバールーム」)

第31回学術大会プログラム委員会

2017年12月1日 (京王プラザホテル札幌「ローズルーム」)

教育啓発委員会

2017年12月2日 (京王プラザホテル札幌「カトレア」)

梅毒委員会

2017年12月2日 (京王プラザホテル札幌「カトレア」)

認定制度委員会

2017年7月下旬～8月上旬予定 (AP品川)

2. 年次学術大会

日本性感染症学会 第30回学術大会

会 期：2017年12月2日(土)～3日(日)

会 場：京王プラザホテル札幌

会 長：高橋 聡 (札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座 教授)

プログラム：特別講演1企画、招請講演1企画、教育講演4企画、*日本エイズ学会との合同シンポジウム1企画、

*シンポジウム1企画、*教育シンポジウム1企画、*認定士への集い、モーニングセミナー3企画、

ランチョンセミナー6企画、イブニングセミナー3企画、一般演題74題

(*卒後・生涯学習プログラム対象)

閉会后開催：第272回ICD講習会

3. 学会誌「日本性感染症学会誌」発行

第28巻第2号：2017年11月発行 (第30回学術大会 抄録号：第30回会長担当)

第29巻第1号：2018年7～9月発行予定 (通常号：学会誌編集委員会担当)

4. 各委員会活動

i) 学会誌編集委員会 (出口 隆 委員長)

委員会の開催 (2017年12月1日：京王プラザホテル札幌「クローバールーム」)

委員長交代の予定 (出口 隆 理事 → 安田 満 幹事[第4回定時社員総会にて理事就任予定])

日本性感染症学会誌 第29巻第1号発行 (電子版のみ)

学会誌投稿規定の改定

投稿・査読システムの導入

- ii) ガイドライン委員会 (清田 浩 委員長)
「性感染症 診断・治療ガイドライン 2016(改訂版)」の公開 (2017年11月学会ホームページ上にて掲載済)
「性感染症 診断・治療ガイドライン 2018(仮称)」作成に向けた委員の改選
委員会の開催 (2017年12月1日:京王プラザホテル札幌「クルーバールーム」)
- iii) 利益相反委員会 (清田 浩 委員長)
学会ホームページへ改訂版「医学研究の利益相反に関する指針」および「COI自己申告書」の掲載
「COI自己申告書」提出対象者への提出依頼および回収の実施
- iv) 倫理委員会 (高橋 聡 委員長)
学会ホームページへ改訂版「倫理委員会規程」の掲載
- v) 学術奨励賞選考委員会 (三嶋 廣繁 委員長)
2017年度 学術奨励賞受賞者の選考
- vi) 認定制度委員会 (石地 尚興 委員長代行)
2017年度 認定医試験・認定士試験および更新申請書類審査の実施
学術大会会期中の認定士試験の開催有無について検討 (第31回学術大会以降より)
- vii) 梅毒委員会 (石地 尚興 委員長)
学会における梅毒関連業務の対応
- viii) 教育啓発委員会 (白井 千香 委員長)
公社)日本学校保健会「(教員向け)エイズ・性感染症に関する指導の手引き改訂」への協力 (前年度より継続)
学会における教育啓発関連業務の対応
- ix) 国際渉外委員会 (瀧砂 良一 委員長)
関連国際学会との連携対応
- x) 会則検討委員会 (高橋 聡 委員長)
定款および各規則の内容の精査および改定案の作成
- xi) 広報・ホームページ委員会 (出口 隆 委員長)
学会ホームページにてマイページ機能の運用開始 (2017年11月掲載)
学会ホームページにて電子版学会誌バックナンバーの掲載開始 (2017年11月掲載)
マイページログインパスワードについての会告の発送 (2017年11月郵送)
委員長交代の予定 (出口 隆 理事 → 大西 真 代議員 [第4回定時社員総会にて理事就任予定])
広報およびホームページ関連業務を対応
- xii) 支部の在り方検討委員会 (高橋 聡 委員長)
全国の都道府県単位のSTI(STD)研究会の有無を把握することを目的としたアンケート調査の実施

5. 関連学術団体との連絡・協力

「日本性科学連合[JFS]」、「健やか親子21推進協議会」、「ICD制度協議会」、「全国公衆衛生関連学協会連絡協議会」、「日本思春期学会」、「日本エイズ学会」との協力体制の継続。

第30回学術大会 (2017年12月2日14:05-15:35)において、日本エイズ学会との合同シンポジウムを開催
(2018年は第32回日本エイズ学会 学術集会・総会にて合同シンポジウムを開催予定)

6. 各支部活動への協力

学会ホームページへ各支部総会の開催情報の広報

支部の在り方検討委員会でのアンケート調査結果を考慮した、今後の支部運営の検討

7. その他

HSV診断法に関する検討委員会(日本化学療法学会 合同委員会)への協力 (前年度より継続)